



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 株式会社C&Fロジホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 9099 URL <http://www.cflogi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林原 国雄
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 武藤 彰宏 (TEL) 03-5291-8100
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	55,724	2.0	2,630	3.9	2,675	△0.1	1,785	△1.3
2019年3月期第2四半期	54,645	3.3	2,532	0.7	2,677	4.5	1,809	8.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,444百万円(△26.5%) 2019年3月期第2四半期 1,965百万円(13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	70.16	—
2019年3月期第2四半期	70.86	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	80,898	39,230	47.6	1,512.54
2019年3月期	79,653	38,067	46.9	1,466.97

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 38,505百万円 2019年3月期 37,344百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	11.00	21.00
2020年3月期	—	11.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	2.2	4,500	10.1	4,500	4.6	3,100	11.4	121.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	25,690,766株	2019年3月期	25,690,766株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	233,555株	2019年3月期	233,555株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	25,457,211株	2019年3月期2Q	25,535,445株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善により緩やかな回復傾向にあったものの、米中貿易問題を中心とした世界経済のスローダウンに伴う外需の低迷や、10月の消費税増税による消費者動向への影響の懸念もあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが主軸をおく低温食品物流業界におきましては、ライフスタイルの変化を背景として、冷凍・冷蔵食品の需要は引き続き堅調に推移しております。しかしながら、慢性的な人手不足に加え車両や物流施設の不足感が一段と増す中、「食の安心と安全」を担保する高品質な物流サービスを提供するためのコストは引き続き増加しており、当社を取り巻く環境はより一層厳しくなっております。

このような環境の中、2019年度からの3年間を対象とする第二次中期経営計画では、「新たなインフラ整備と営業開発の推進」を基本方針として、当社グループにおけるTC事業、DC事業それぞれに新たなインフラ整備を進めております。現在建設中の新センターにつきましては、来期以降順次竣工を予定しており、固定費の負担増加を想定しておりますが、持続的成長を実現するため、自社車両による配送比率の引き上げをはじめとしたコスト構造の見直しや適正な料金収受の推進、従業員の定着率向上に向けた働きやすい職場環境づくりなどに取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、営業収益は55,724百万円(前年同期比2.0%増)、営業利益は2,630百万円(前年同期比3.9%増)、経常利益は2,675百万円(前年同期比0.1%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、1,785百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①TC事業(通過型センター事業)

予定していた新規事業の業務開始の遅れや、コンビニエンスストア事業における伸長の鈍化があったものの、共同配送における飲料等の出荷が堅調であったことなどにより、営業収益は36,985百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

セグメント利益につきましては、自社車両による配送比率の引き上げなどによる外注費の削減があったものの、センター移転に伴う費用の増加や労働力確保に伴う労務コストの増加等により2,688百万円(前年同期比1.0%減)となりました。

②DC事業(保管在庫型物流事業)

既存店所における共同配送等の取扱物量の増加および適正料金の収受等により、営業収益は17,805百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

セグメント利益につきましては、取扱物量の増加や労務コンプライアンスの推進に伴う外注費および労務費の増加があったものの、倉庫荷役の適切な管理等により1,998百万円(前年同期比9.1%増)となりました。

③その他

警備輸送業・病院等関連物流業・人材派遣業・保険代理店業等により営業収益は933百万円(前年同期比2.6%減)、セグメント利益は137百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,244百万円増加し、80,898百万円となりました。

主な増加は「土地」2,410百万円であり、主な減少は「営業未収金」641百万円、「建物及び構築物」591百万円によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ81百万円増加し、41,668百万円となりました。

主な増加は「長期借入金」2,762百万円であり、主な減少は「短期借入金」2,000百万円、「リース債務(固定)」397百万円によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,163百万円増加し、39,230百万円となりました。

主な増加は「利益剰余金」1,505百万円であり、主な減少は「その他有価証券評価差額金」350百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は47.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績が概ね想定した範囲で推移しているため、2019年5月8日に公表いたしました連結業績予想数値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,897	5,610
営業未収金	11,725	11,083
原材料及び貯蔵品	283	291
その他	1,258	1,606
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	19,158	18,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,391	18,799
機械装置及び運搬具（純額）	4,428	4,518
土地	17,333	19,744
リース資産（純額）	8,800	8,419
建設仮勘定	364	782
その他（純額）	126	170
有形固定資産合計	50,445	52,433
無形固定資産	701	667
投資その他の資産		
投資有価証券	4,175	3,752
長期貸付金	101	98
繰延税金資産	2,616	2,874
その他	2,469	2,498
貸倒引当金	△14	△15
投資その他の資産合計	9,348	9,210
固定資産合計	60,495	62,311
資産合計	79,653	80,898

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,212	4,137
短期借入金	2,600	600
1年内返済予定の長期借入金	1,655	2,097
リース債務	1,833	1,806
未払法人税等	911	1,059
賞与引当金	1,717	1,879
役員賞与引当金	79	34
設備関係支払手形	140	88
その他	5,016	4,051
流動負債合計	18,168	15,755
固定負債		
長期借入金	6,388	9,150
リース債務	7,586	7,188
繰延税金負債	245	240
再評価に係る繰延税金負債	404	404
退職給付に係る負債	6,578	6,692
資産除去債務	1,787	1,797
その他	427	437
固定負債合計	23,418	25,912
負債合計	41,586	41,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	5,715	5,715
利益剰余金	27,531	29,037
自己株式	△288	△288
株主資本合計	36,957	38,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	863	512
土地再評価差額金	△267	△267
為替換算調整勘定	△46	△59
退職給付に係る調整累計額	△162	△144
その他の包括利益累計額合計	386	41
非支配株主持分	722	725
純資産合計	38,067	39,230
負債純資産合計	79,653	80,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業収益	54,645	55,724
営業原価	50,064	50,983
営業総利益	4,581	4,740
販売費及び一般管理費	2,048	2,109
営業利益	2,532	2,630
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	38	37
受取賃貸料	53	50
持分法による投資利益	46	68
補助金収入	100	0
その他	116	109
営業外収益合計	360	271
営業外費用		
支払利息	128	121
為替差損	46	69
その他	40	36
営業外費用合計	215	227
経常利益	2,677	2,675
特別利益		
固定資産売却益	54	27
特別利益合計	54	27
特別損失		
固定資産除売却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	2,730	2,700
法人税、住民税及び事業税	1,000	1,023
法人税等調整額	△69	△117
法人税等合計	931	906
四半期純利益	1,799	1,794
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	8
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,809	1,785

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,799	1,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	160	△349
為替換算調整勘定	△19	△16
退職給付に係る調整額	19	16
持分法適用会社に対する持分相当額	6	0
その他の包括利益合計	166	△349
四半期包括利益	1,965	1,444
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,986	1,440
非支配株主に係る四半期包括利益	△20	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,730	2,700
減価償却費	2,366	2,520
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28	162
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	181	137
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17	△45
受取利息及び受取配当金	△43	△42
支払利息	128	121
持分法による投資損益 (△は益)	△46	△68
為替差損益 (△は益)	46	69
固定資産除売却損益 (△は益)	△53	△24
売上債権の増減額 (△は増加)	△831	639
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3	△7
仕入債務の増減額 (△は減少)	82	△74
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△120	30
その他	△82	△995
小計	4,314	5,121
利息及び配当金の受取額	44	40
利息の支払額	△128	△122
法人税等の支払額	△857	△875
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,373	4,163
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	250	—
有形固定資産の取得による支出	△1,378	△4,496
有形固定資産の売却による収入	122	45
無形固定資産の取得による支出	△87	△30
資産除去債務の履行による支出	△49	—
投資有価証券の取得による支出	△10	△7
貸付けによる支出	△17	△16
貸付金の回収による収入	13	11
その他の支出	△125	△138
その他の収入	16	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,264	△4,625

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200	△2,000
長期借入れによる収入	17	4,150
長期借入金の返済による支出	△489	△945
リース債務の返済による支出	△851	△725
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△254	△280
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社出資金の取得による支出	△229	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,610	197
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△22
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	488	△286
現金及び現金同等物の期首残高	4,637	5,897
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	22	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,148	5,610

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	TC事業	DC事業	計		
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	36,896	16,790	53,687	958	54,645
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	242	83	326	405	732
計	37,139	16,874	54,013	1,363	55,377
セグメント利益	2,714	1,831	4,546	145	4,691

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備輸送業・病院等関連物流業・人材派遣業・保険代理店業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,546
「その他」の区分の利益	145
セグメント間取引消去	△110
全社費用(注)	△2,048
四半期連結損益計算書の営業利益	2,532

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	TC事業	DC事業	計		
営業収益					
外部顧客に対する 営業収益	36,985	17,805	54,791	933	55,724
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	223	59	282	415	698
計	37,208	17,865	55,073	1,348	56,422
セグメント利益	2,688	1,998	4,686	137	4,824

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備輸送業・病院等関連物流業・人材派遣業・保険代理店業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,686
「その他」の区分の利益	137
セグメント間取引消去	△84
全社費用(注)	△2,109
四半期連結損益計算書の営業利益	2,630

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。